

K4A BV  
Griekenweg 14  
5342PZ OSS  
the Netherlands  
TEL: 0031 85 2010 542  
FAX: 0031 85 2010 541  
WEB: [www.K4A.eu](http://www.K4A.eu)  
mail: [contact@k4a.eu](mailto:contact@k4a.eu)



# エンジン搭載手順

K4A エンジンを開始する前に  
搭載方法、バッテリー充電、オイルレベルを確認して下さい



### 注意

安全メガネと手袋を使用下さい。記載してある事項をよく読んで下さい、生命に関わる怪我をする恐れがあります



1. バッテリーをボックスから取外します



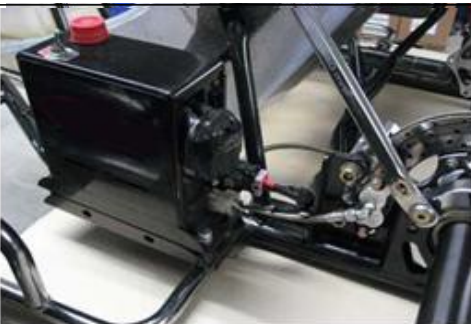
2. バッテリー液を充填します



3. 充填後に保護カバーを取付けます



4. スプロケットハブを中央側に取付けます



5. バッテリーをバッテリーボックスに戻しシャーシに取付けます



6. カットされたスプロケットをリアシャフトに入れます

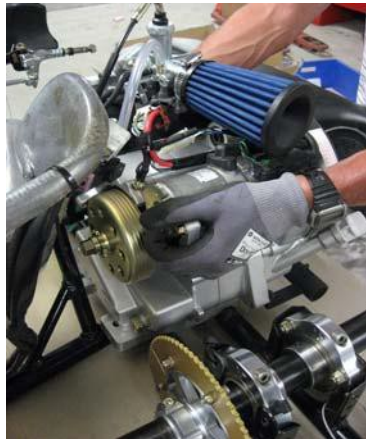


7. スプロケットは正しい位置でカットして下さい (2つの歯の間、取付穴にかからない位置)



8. スプロケットをハブに6個全ての穴を使って取付けて下さい

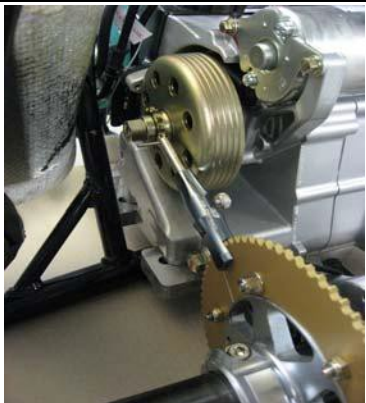
K4A エンジンを始動する前に  
搭載方法、バッテリー充電、オイルレベルを確認して下さい



9.エンジンをシャーシに搭載します



10.正しくクランプを取付けます  
(まだ締付けません)



11.ドライブスプロケット、リアスプロケットの  
位置を正して下さい



12.リンク付のチェーンか、チェーンカッター  
を使用してチェーンを取付けます



13.マウントクランプを締付けたときのこと  
を考慮してチェーンの張りを調整します、ク  
ランプを締付けたときに上下に1cmの遊び  
が必要です



14.テールパイプを取付けます

エンジンを始動する前に  
搭載方法、バッテリー充電、オイルレベルを確認して下さい





15.長さをブッシュで調整します



16.テールパイプとエキゾーストパイプをバネで接続します



17.サイレンサーエンドをテールパイプに取付けます、サイレンサーエンドがサポートにしっかり取付けられるか確認して下さい



18.サポートにサイレンサーエンドをバネで固定します



19.ケーブルをバッテリーボックスに接続します、接続がシッカリされているか確認して下さい



20. ケーブルをエンジンケーブルに接続します、接続がシッカリされているか確認して下さい

エンジンを始動する前に  
搭載方法、バッテリー充電、オイルレベルを確認して下さい



21.燃料ホースとスロットルケーブルをシャーシ前部に持ってきます



22.透明燃料ホースを燃料タンク吸込部に取付けます



23.色つき燃料ホースを燃料リターン部に取付けます



24.オイルブリーザーパイプのタイラップを外して下さい



25.ペダルストッパーを考慮してスロットルケーブルをペダルに取付けて下さい



26.タンクに空気を吹き込んで燃料ホースに燃料を行き渡らせて下さい



27.バッテリーボックスのメインスイッチを”ON”の位置にして下さい



28.スタートボタンを押します

エンジンを始動する前に  
搭載方法、バッテリー充電、オイルレベルを確認して下さい



## 注意

K4A エンジンは、製造段階で注意深く作られています、しかしながら、間違った取扱や使用によって深刻な損害や怪我を負うことがあります。

このエンジンは、カート用として特別に製造されております、レースコース以外では絶対に使用しないで下さい。



## 慣らし運転は注意深く行なって下さい

K4A は、工場で慣らし運転を行っておりますが、90 分前後の実走での慣らし運転を強く推奨します。もし実走での慣らしを行わなかった場合は、予測外のエンジン損傷が起こる可能性があります。



## 慣らし運転時のオイル交換

90 分前後の慣らし運転後のオイル交換を忘れないで下さい。このエンジンの為にデザインされた K4A' S XERAMIC OIL の使用を推奨します。推奨オイル以外の使用は、エンジン損傷などが起こる可能性があります。



## オーバーレブさせないで下さい

10,500 回転以上決して回さないで下さい、エンジン損傷や振動による補記類の損傷が起こる可能性が非常に高まります。



## K4A サービスマニュアルを読んで下さい

技術的なこと、エンジンに関する助言、FAQ、安全基準等が記載されているサービスマニュアルを読むことを推奨します。

エンジンを始動する前に  
搭載方法、バッテリー充電、オイルレベルを確認して下さい